

知床の窓から見えるもの

2026年5月19日（火曜日）

「毎日がバケーションの様な羅臼生活」

ブログを担当させて頂くのは埼玉県から移住した看護師です。

昨年の12月に羅臼に移り住み、診療所での仕事が始まり半年が過ぎました。

職場環境にも恵まれ、仕事は毎日楽しくこなしています。

休日は好きな溪流釣りのポイントを探して歩いたり、動物や痕跡の写真を撮りに出かけたりしています。足跡や糞などの痕跡を見つけたら、アニマルトラッキングを楽しんでいます。冬期に母と子と思われる小さなヒグマの足跡と海生の物を食べたと思われる糞を発見しました。また、ドライブ中に日向ぼっこをするキタキツネの姿を発見して写真に収めています。ヒグマが食べかけているエゾシカの死骸と新しい糞を見つけた時は、周囲に注意しながら素早くその場から立ち去りますが、雄大な自然の中の食物連鎖を目の当たりにして改めて、自然の中で生かされていると感じます。

野外活動以外にも羅臼には楽しい事があります。お魚の城下町と呼ぶだけあり、道の駅には新鮮な魚が並びます。お店の人にオススメの食べ方を聞いて調理に挑戦してみたり、首都圏に住む家族に旬の魚やウニなどを送ったりしています。その甲斐もあり魚も上手に捌けるようになりました。

夏も様々な事に挑戦しONとOFFのメリハリを付けて楽しんで行きたいと思います。

